

(古尾谷知浩)

会長 佐藤 宗淳

佐藤 宗淳

副会長 鎌田 元一

鎌田 元一

委員 今泉 隆雄

今泉
隆雄

榮原永遠男

佐藤 信

清水
みき

館野 和己

寺崎 保広

東野 治之

西山良平

平川 南

本郷 真紹

粬山
明

山中
敏史

和田
萃

渡辺 晃宏

監事 石上英一

石上英一

岩本 次郎

幹事 岩宮 隆司

岩宮 隆司

鷺森 浩幸

鈴木 景二

鶴見 泰寿

土橋
誠

西村さとみ

馬場基

古尾谷知浩

增
洩
徹

山下信一郎

山本 崇

横内 裕人

吉川 聡

吉川 真司

編集後記

今年もあと僅かとなり、『木簡研究』の編集後記を書く季節になった。今号は各地の報告がついに一〇二件となり、昨年の記録をまたも更新した。これに論文・書評を加えると、優に三〇〇頁を超えている。ご味読・ご検討をお願いする次第である。

さて、『木簡研究』は実に多くの人々に支えられている。お忙し
いなか、各地の情報をご執筆いただいた調査担当者の方々、論文・
書評をお寄せいただいた山口さん・杉本さん・北村さん・平石さん
に、心からお礼申し上げます。委員や若手の幹事の皆さんにも、た
いへんお世話になった。また、事務局で編集を担当されたのは、新
進の吉川聡さんである。聡さんが、遅くまで机に向かっている姿が
目に浮かぶ。

顧みれば、昔の『木簡研究』に比べ、昨今は二倍の分量がある。これだけの厚さを、この精度・内容で出し続けるのは、なかなかの作業である。編集上の工夫が、何かに必要な段階に達しているかと思われる。

この編集後記は、一月の初めに書いている。正直なところ、この後記が大会の当日に、会員の皆さんの目にふれていることを切に望んでいる。

(西山良平)